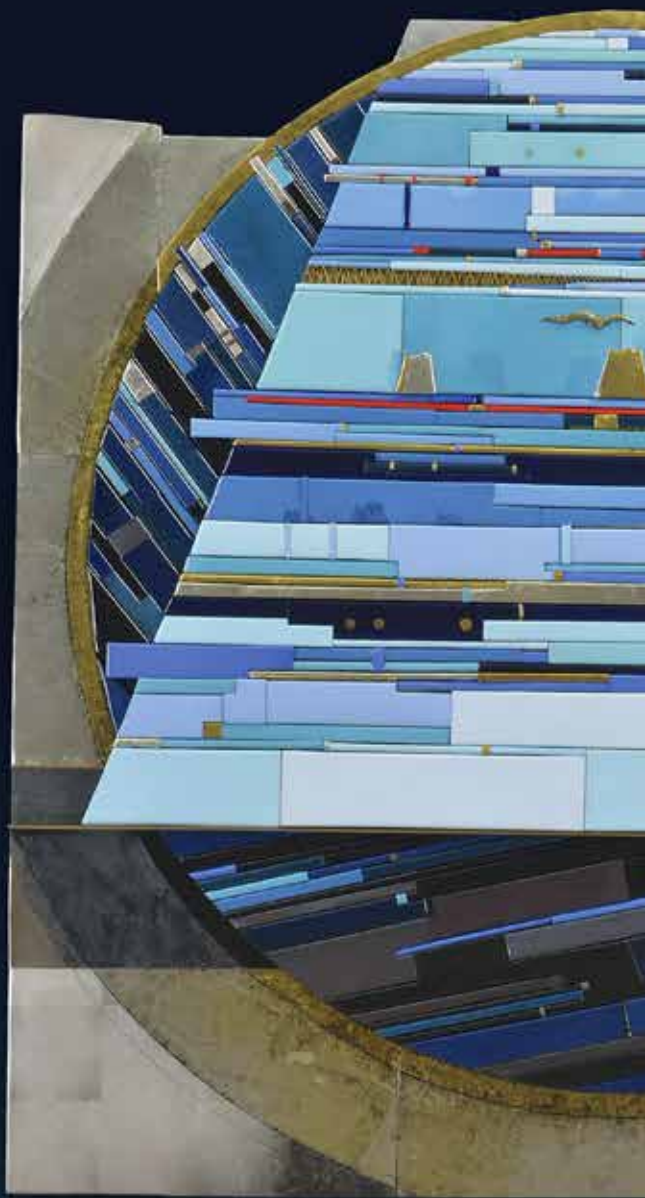




「曙光」

〈七宝〉 向山 伊保江 むかいやま いほえ
 〈染織〉 西 緑 にし みどり
 MUKAIYAMA Ihoe
 NISHI Midori Exhibition

二人の世界展



「つむぐ・社」

きこみ 響の いろどりの
 2025.4.16_{wed} — 5.23_{fri}

10:00~18:00 | 日曜休館 | 観覧無料 ※5月3日(土)~5月6日(火)は臨時休館

平成記念美術館 ギャラリー Heisei Memorial Art Gallery



「明日に繋ぐ」

布を丁寧に染めて裂き、緯糸として織る裂織と綴織技法を用いて、大自然の移ろいや畏怖を画面構成し、厳しさを心に染み入る美に置き換えています。



染織

西 緑

Nishi Midori

1978 東京学芸大学特設美術科 卒業
1979 日本現代工芸美術展 初入選・日展初入選
1995 第34回日本現代工芸美術展 現代工芸賞
2001 高知市文化プラザ大ホール 綴帳デザイン
第40回日本現代工芸美術展 本会員40回記念賞
2003 5ROOMS展（高知県立美術館・高知）
2006 第45回日本現代工芸美術展 本会員賞
2007 第46回日本現代工芸美術展 審査員（'16・'22）
2008 JTC テキスタイルの未来形 2008 札幌展 /
2009 福岡展 / 2010 東京展 / 2011 網走展
2011 第50回日本現代工芸美術展 NHK会長賞
2017 改組新第4回日展 特選
2021 第8回日展 特選
2023 『染と織の表現』（香美美術館・高知）
2024 第11回日展 審査員
現在 日展 準会員、現代工芸美術家協会 評議員
現代工芸美術家協会四国会 会長
高知県美術家協会 会員・工芸理事
高知県在住

“明日を信じて
一歩踏み出したくなるように”

鮮やかな色で生み出される 「染織」と「七宝」二人の、新たな世界

西緑と向山伊保江は、技を積み重ね自由な発想で新たな現代の工芸を切り開いてきました。日展、現代工芸美術展などで数々の受賞を重ね、精力的に作品を発表し続けています。それぞれの、明るく優しく力強く美しい作品のハーモニーをお楽しみください。



「言伝のゆくえⅡ」

描き割り技法を主として制作し、銅板の折り曲げや打ち出し成形の後、七宝釉薬、箔を焼成。遠い記憶を探りつつ過去と未来を反復するような世界観を表します。



七宝

向山 伊保江

Mukaiyama Iho

長野県岡谷市出身、女子美術短期大学別科修了
トキワ松学園横浜美術短期大学（現横浜美術大学）卒業、
研修科修了

2001 七宝作家代表団訪米
2004 信濃毎日新聞文化欄 挿絵連載
2010 日本現代工芸美術展 NHK会長賞
日本現代工芸美術展 審査員（'17・'21）
2011 日展 特選（'18）
2015 岡谷市民病院 武井武雄壁画制作参加
2021 日展審査員
現在 日展 会員、現代工芸美術家協会 評議員
現代工芸美術家協会長野会 会長

【作品設置】
安曇野市、伊那市、諏訪市、岡谷市
安曇野市赤十字病院 他

【個展】
長野市ギャラリー 82、茅野市美術館市民ギャラリー
岡谷市文化会館カラホール
市立岡谷美術考古館 他

“行く先は定かではないが、
この先を歩むためまずは舟に乗ろう”

平成記念美術館 ギャラリー Heisei Memorial Art Gallery

〒156-0053 東京都世田谷区桜3-25-4
10:00~18:00 / 観覧無料
休館日：日曜・年末年始

【お問い合わせ】 03-3426-1103



【電車】 東急世田谷線 上町駅より徒歩10分
【バス】 渋谷駅バス停 4番乗り場「成城学園前駅西口」行
渋24（東急バス）「大蔵ランド前」下車 徒歩1分

【次回企画展のお知らせ】

2025年 6月2日（月）～7月4日（金）

第11回 東京藝術大学
平成藝術賞受賞作家展

※スケジュールは変更になる場合があります



平成記念美術館 ギャラリー
Instagram アカウント
@heisei_artgallery

